

新しがや

2023年3月12日 No.1415
日本共産党越谷市委員会
越谷市花田1-11-15
電話 962-9595
留守の時 988-7001

18歳までの子ども医療費無償化を県へ要望

ばばひろし 県政対策責任者と党市議団

2月22日、ばばひろし党市県政対策責任者と党市議団は、大野元裕埼玉県知事に「子ども医療費を18歳まで無償化することを求める要望書」を提出（写

真）し、国保医療課の黒沢努課長と懇談しました。

医療費無償化で

子育て支援の拡充を

越谷市では、満15歳まで子ども医療費を無償化しています。ところが埼玉県は、就学前までしか無償化していません。そのため市の負担が毎年およそ12億円と大きく、18歳までの医療費無償化をおこなって

いません。ばば氏は、「貧困と格差が拡大し、医療を受けたくても受けられない。そんな声を聴いてきた。県の財政力があれば実現できる」と強く要望しました。

黒沢課長は、「県はこれ

まで、現物給付に力を入れてきた。事務費だけで1億円増えた。子ども医療費を1歳引き上げるだけで4億円負担が増える。要望がたくさんきていることは受け止めているが、財政的に厳しい」とのことでした。

ばば氏から、段階的に引き上げることなど、子育て支援の拡充を重ねて要望しました。

党市議団がおこなった市民アンケートでは7割が、「18歳まで子ども医療費を無償にしてほしい」と回答しています。ばば氏は市民の要望を県政へ届け、政策実現へ全力を尽くします。



左から工藤しゅうじ、宮川まさゆき、一人とんでばばひろし県政対策責任者、山田だいすけ、大和田さとし各党市議



日本共産党 総決起集会

強く大きな党で選挙勝利を

県議会議員選挙の告示まで1カ月を切った3月4日、県議選市議選必勝総決起集会を開きました。

ばばひろし県議予定候補が「国の悪政から県民のくらしを守る防波堤となつてがんばる決意です。みなさんのお力でわたしを勝たせてください」と訴えました。また、市議予定候補の大和田さとし、工藤しゅうじ、宮川まさゆき、山田だいすけ各市議も決意表明。

荻原初男党県委員長は「多数激戦の厳しい選挙戦を勝ち抜くため、強く大きな党で選挙に勝利しよう」と強調しました。必勝への決意に満ちあふれた集会となりました。

物価対策や3学園構想など追及

3月議会 代表質問

平和のとりくみを確認

岸田大軍拡で日本が攻撃される危険が高まると指摘し、「住民への説明が不十分。せめて情報提供を求めよ」と提案。あわせて市の

認識しているとしながら、具体策は「これから考えていく」という答弁でした。

5類格下げは

市立病院にも影響

平和の取り組みを確認し、党市議団の要望で実現した「『平和掲看板』を活用する」との答弁がありました。

物価対策の具体策は

これから

新年度予算で国は、物価対策費用を自治体に出さず、市独自の新たな施策もありません。住民生活や事業者の営業を守る必要性は

新型コロナウイルス感染症が5類になると、医療機関も住民も負担が増え、「医療体制の縮小や受診控えが出る」ことが懸念される」と、認識が一致しました。市立病院のコロナ病床は維持する方針ですが経営にも悪影響が出ることから、「国・県に、住民や医療機関に対する引き続きの補助・支援を求め



QRコードで録画配信が見られます

る」との答弁があり
ました。

市教委による住民不在の構想推進が

あらためて明らかに

川柳小学校では民間の土地を借用し校庭を拡張しますが、1人当たりの面積は市内小学校平均の3分の1に激減。「拡張しても3分の1とこういうことを伝えたいか。子どもたちに制限と我慢を強いることになる」と指摘しました。

3 学園構想決定の過程では、2019年以前には教育長を中心に市教委事務局内の議論のみで、学

校や地元への説明もなく、公的機関による審議・決定はされていないことを、あらためて明らかにしました。

どちらの指摘にも教育長は聞いたことに答えない答弁を繰り返しました。また、計画の見直しや周辺地域への学校新設は、かたくなにこばみました。



川柳小学校校庭拡張工事

(連載第6回)

― 映画、演劇が好きで労演で活動 ―

ばびひろし党県政対策責任者

経理の専門知識は皆無に等しかったのですが、(株)第一経営に就職後、そうもいかないので、半年独学で簿記2級を取りました。さらに、夜間に東京・お茶の水の会計専門学校に通い、本格的に会計や税務の勉強を始めました。そのうちに少しずつ顧問先の求めに何とか応じられるようになりまし。その後は実践と、先輩に教えを請うことで、実務的能力を習得しました。

私生活では、会社の労組活動に積極参加。同時に大学時代から好きだった映画、演劇鑑賞も続けました。

映画は、ヨーロッパ映画を主に年間20〜30本、銀座シネスイッチ、渋谷・ユロススペース、武蔵野館に、演劇は、こまつ座などに月5〜6度越谷から通いました。大学



文化座代表・佐々木愛さん(中央)とわたし(左)

卒業後、労演で活動していましたが、写真はその時に観劇後文化座代表・佐々木愛さんと懇談した時のものです。

8年ほど前から市後援会会長に就任しました。後援会主催の秩父バスハイクや新春の集いなどで、挨拶しましたので、私に見覚えがある方も、おられるでしょう。

topics

消費税は5%へ

2月24日、新越谷駅で消費税廃止越谷連絡会が「深刻な物価高騰に消費税減税を」と訴え。



さよなら原発

3月4日越谷駅で、さよなら原発 in 越谷集会で、原発の汚染水放出やめよ、とパレード。



核兵器禁止条約の批准を

3月6日、新越谷駅で「原水爆禁止越谷市協議会」が、「核兵器をなくすために日本政府は批准を」と訴え。



梅林公園にて白梅

お知らせ

◆ 3・13重税反対統一行動

日時 3月13日(月)

午前8時20分〜

場所 南越谷第一公園

◆ 消費税廃止越谷連絡会

日時 3月24日(金)

午後4時〜

場所 越谷駅

◆ 県議会議員選挙告示日

3月31日(金)

◆ 県議会議員選挙投票日

4月9日(日)

ばばひろし出発式(予定)

日時 3月31日

午前11時〜

場所 北越谷駅西口広場